



新橋小学校

学校だより

令和元年5月31日
令和元年度 第3号

校外学習始まる

副校長 遠山 満

清々しい初夏を迎え、木々の緑も日増しに深くなってまいりました。子どもたちは、新しいクラスに慣れ、活発に活動しています。

5月15日（水）の6年歴史博物館見学を皮切りに校外学習が始まりました。すでに1年遠足（新江ノ島水族館）、2年遠足（こどもの国）、4年宿泊学習（こども自然公園）が終わりました。6月は、3年遠足（泉の森公園）、4年社会科見学（旭工場）、5年宿泊学習（野島）、6年修学旅行（日光）と続いていきます。

5月の6年歴史博物館見学では、横浜市指定文化財の埴輪や土器など学校では見ることのできない貴重な展示品を見ることができました。子どもたちの振り返りレポートからは、「炭化米を見て、弥生時代には本格的に米作りが行われていたことを学びました。」や「縄文時代と弥生時代の土器の模様や大きさの違いがわかりました。」など、実物を見て学習を深めている様子がわかりました。さらに、次の校外行事である修学旅行に向けて、気持ちを高めていました。さすが6年生です。

また、総合的な学習や生活科の時間を中心に「まちたんけん」や「まち調べ」など、学校を出て、周辺地域でも多くの学習をします。5月には2年生が地域の方の畑でサツマイモの苗を植えました。苗が南風で飛ばされないよう、西に傾けて植えることなどを学びました。そして、学んだことをきちんと実践していました。「大きくて、あまくて、おいしいサツマイモにな〜れ。」という願いを込めて植えていました。

校外学習には、学校では学べないことを学べる素晴らしさがあります。地域の皆様のご協力で、子どもたちは様々な体験をすることができます。皆様のご協力に心から感謝いたします。これからも頻繁に子どもたちが学校を出て、地域で学習をすることができます。地域の皆様、ご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。

